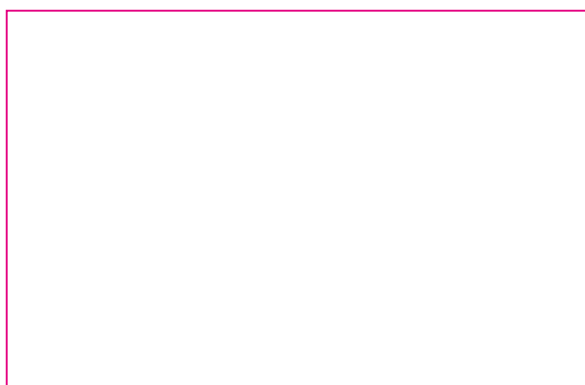
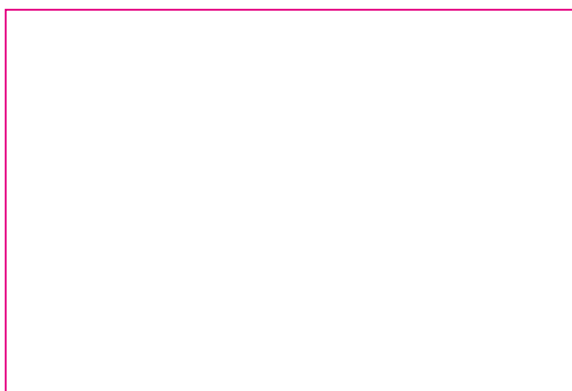


NAPAC トренд情報 2022

カスタマイズ & アップグレードアイテム



2022 年 3 月

監修・制作／一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会（NAPAC）



〒 141-0031 東京都品川区西五反田 8-1-14 最勝ビル 11F-5

☎ 03-5437-6881 Fax03-5437-6882

<https://www.napac.jp>

カスタムパーツの業界団体

NAPAC (一社) 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会

NAPAC推進活動



カーカスタマイズの楽しさを動画でご紹介

「8月2日はオートパーツの日」はカーカスタマイズライフをより楽しくするオートパーツ点検交換の日です

毎年8月2日前後にカスタムパーツが抽選で当たるキャンペーン実施!

NAPAC・ASEA事業部

安全・安心・信頼のスポーティングパーツの普及に取り組んでいます



「ASEA 基準」の浸透を通じて、健全なカスタマイズ & チューニングの発展と安全・安心・信頼のパーツ振興・普及に努めています。

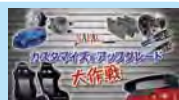


- ① クラッチ総合試験
- ② コイルスプリング荷重試験
- ③ 座席ベルト衝撃試験
- ④ プレーキダイナモ試験

カスタマイズパーツを
買う前にチェック!



★小冊子



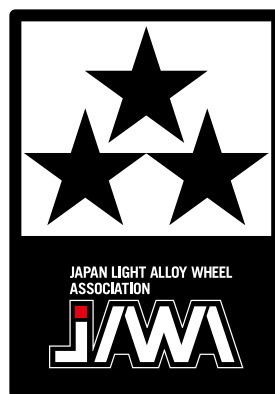
★カスタム動画

★デジタルブック



NAPAC・JAWA事業部

JAWAスリースターを通じて会員アルミホイールの安全・安心に取り組んでいます



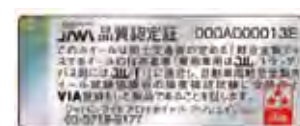
JAWA スリースターは①～③の3つの安全指標を満たした証



① 国が定めた安全基準にパス



② 第三者機関の試験にパス



③ JAWA 品質認定証



アルミホイールをお求めの際は、ホイールに貼付された③JAWA 品質認定証を目印にお選び下さい。また、2020年1月以降のJAWA 会員ホイールにはロゴマークが鋳造刻印されています(任意)

JAWA会員アルミホイールの安全について紹介した
YouTube動画公開中



NAPAC トренд情報 2022

カスタマイズ & アップグレードアイテム

安心・安全なカーカスタマイズを創造する メーカーいち推しの新製品情報をご紹介します

「NAPAC トренд情報」とは…

「カスタマイズ & アップグレードアイテム～NAPAC トренд情報 2022」は、国内主要スポーツティングパーツ（カスタマイズパーツ）メーカー、並びにアルミホイールメーカーで構成する業界団体「一般社団法人日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会（NAPAC）」の会員社自らが、最新アイテムについて解説させて頂いた資料集です。

最新となる 2022 年版では、安心・安全なカーカスタマイズを実現するいち推しのニューアイテムを紹介致します。

当会会員（メーカー）のダイレクトな製品情報は必ず、貴店のお役に立てるはずです。

またアピールポイントやユーザー接客にも役立つ掲載製品の市場傾向についてもご紹介致します。

新型コロナ禍の中、個人空間としてのクルマは利用が拡大してきており、人とは違うクルマに仕上げるカーカスタマイズに関する注目も高まってきております。

同分野の最新トレンド情報をまとめた本資料集を、カーグッズ販売店各位の売り場作りや来店したユーザーへの接客等に活かして頂ければ幸いです。

※本資料は NAPAC 会員社に情報提供を募り、協力会員のアイテムのみ掲載しています。

※掲載情報は 2022 年 3 月時点のものです。その後仕様変更等が発生している場合があります。



NAPAC トренд情報 2022

カスタマイズ & アップグレードアイテム

– Contents –

アイテム掲載ジャンルと情報提供 NAPAC 会員社

01 足回りパーツ／阿部商会、エンドレスアドバンス、テイン

02 アルミホイール／ウェッズ、エンケイ、タナベ、トピー実業、ファブレスジャパン、BBS ジャパン、マルカサービス、レアマイスター、レイズ、ワーク、ワイエフシー

03 インテリア／エイチ・ピー・アイ、ブリッド

04 エアロパーツ／ジャオス、昭和トラスト

05 エンジン・クーリング／フォルテック

06 エキゾースト／藤壺技研工業

07 駆動系パーツ／小倉クラッチ

08 車体剛性パーツ／キャロッセ

09 ブレーキパーツ／ディクセル

10 ライティング／アサヒライズ FET 事業部、コラント



カーカスタマイズライフを
より楽しくする

オートパーツ

点検交換の日



一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会(NAPAC)



Maker : (株) 阿部商会

HP アドレス : <https://www.bilstein.jp/>

Model : **BILSTEIN B6 /
TOYOTA RAV4 用**

関連市場傾向

SUV のユーザーもサスペンションの乗り心地を気にする方が増えています。今後もこの需要は継続していくと思われます。

純正形状タイプの商品は車高調整式タイプよりも乗り心地性能に対して有利になりますので、ユーザーのご要望に合わせた商品展開をしていきます。

【阿部商会 談】

製品解説

「BILSTEIN B6/TOYOTA RAV4 用」は純正スプリングに合わせて開発した商品になります。

前後とも BILSTEIN の特徴であるガス封入式単筒ダンパーを採用し、長時間のドライブでも減衰力を安定して発生することができます。

ステアリング操作に対して高い応答性を実現させ、後部座席の乗り心地を確保して高速道路倉庫時の安定性と快適性を両立します。

トレンド情報 2022

01 足回りパーツ

ENDLESS
Challenge to the Future



Maker : **(株) エンドレスアドバンス**

HP アドレス : <https://www.endless-sport.co.jp>

Model : **Function-IMA**

関連市場傾向

基本的にサーキットユースの場合ですと、購入時にカスタマイズも希望される場合が多いですが、コロナ禍によって走行会初心者の方も多くみられるようになり、そういった方は比較的プリセット型のサスペンションを求められるケースが増えております。
【エンドレスアドバンス 談】

製品解説

新開発のハイブリッドオリフィスと新形状ニードルを採用し、FUNCTION 独自の DLH バイパス機構に組み込むことで、扱いやすいリニアなハンドリングとしなやかな追従性を実現しました。

3 バージョンプリセット (PS・SC・TC) により、使用用途に合わせた選択が可能です。

自社生産の特徴を生かし、長年培った技術とユーザーの要望を形にした新たなスタンダードサスペンションです。

トレンド情報 2022

01 足回りパーツ



Maker : (株) テイン

HP アドレス : <https://www.tein.co.jp>

Model : **MONO RACING**
GR86/BRZ 用

関連市場傾向

近年車高調に求められるニーズは、ローダウンフォルム、快適性、スポーツ性といったように多様化しております。

スポーツカーである GR86 / BRZ ですが、必ずしもスポーツ性能だけが求められるわけではありません。サスペンション専門のテインは多様化するニーズに対し、35 年以上に渡り培ってきた濃いノウハウを活かし、ハイクオリティな製品をリーズナブルプライスでご提供いたします。

【テイン 談】

製品解説

話題の GR86/BRZ 用 MONO RACING は、多様なカスタマイズ&セッティングが可能なフルスペック車高調です。

フロントにはキャンバー・キャスター調整式ピロボールマウント、キャンバー調整式ロアブラケットを採用し、トータルでのジオメトリ調整を可能に。また、購入時に限り無償でスプリングレートを変更可能にすることで、幅広いセッティングニーズに対応することが可能なスポーツ車高調です。

トレンド情報 2022

01 足回りパーツ

 **LEONIS IT**



Maker : (株) ウェッズ

HP アドレス : <https://www.weds.co.jp>

Model : LEONIS IT

製品解説

2022 年モデルの一つ、IT は、全体的な回転性、ひねりを持たせたスポークデザインです。

スポークはスリムかつ伸びやかな直線的スポークと、スポークエンドで連結する変形スポークを交互に配置。

スタイリッシュでややスポーティさも備えた軽快感あるデザインは、あらゆるモデルの車にもフィットします。

関連市場傾向

昨今、特に SUV、4WD ジャンルでの車両販売が好調ですが、同時にカスタマイズの需要も高まっており、ニーズに応じていく使命を感じております。

品質はもちろんのこと、車種別のデザイン、サイズなどをより一層掘り下げてアピールする必要もあり、ホイールの「専用化」「車種特化」した展開を模索していきたいと思います。

【ウェッズ 談】

トレンド情報 2022

02 アルミホイール



Maker : **エンケイ (株)**

HP アドレス : <https://www.enkei.co.jp/>

Model : **Racing GTC02**
Large P.C.D.

製品解説

Racig GTC02 は、SUPER GT 用レーシングホイールをルーツに持ち、その 2 × 6 本スポークデザインは、軽量化はもとより高いブレーキ放熱性を発揮します。

またスポーク根元に並列配置された 3 次元曲面による特徴的なくぼみは、ホイールから贅肉をそぎ落とすとともに表面積を拡大し、グラム単位の軽量化・ホイールの放熱性向上に寄与します。この度 17 インチには Large P.C.D. サイズを追加し、より幅広い車両へマッティングが可能となりました。

関連市場傾向

ホイールトレンドにおいては依然ディープリム / コンケイブデザインが主流となっていますが、カスタムトレンドについては変化が見え始めました。北米を起点にリアルなスポーツ系チューニングスタイルが増えています。

この Racing GTC02 はスーパー GT 用ホイールからデザインと設計思想をフィードバックした、新たなトレンドにもマッチする高性能スポーツホイールです。

【エンケイ 談】

トレンド情報 2022

02 アルミホイール

SSR Professor
SP6 Under



Maker : (株) タナベ

HP アドレス : <https://www.rd-tanabe.com>

Model : **Professor SP6 Under**
(プロフェッサー エスピーシックスアンダー)

製品解説

スポーティデザインと3ピース構造の融合、アンダーヘッド×センターロックスタイルでつくるSSR・プロフェッサーの新機軸。

新製品のSP6 Underはブランドコンセプトを継承しつつ、新たな要素を追加した革新的なモデルです。

アンダーヘッド構造がリムの美しさとリム深度を最大限にアピールし、ピアスボルトが3ピースらしさを強調。さらにレースカーを彷彿させるセンターロックスタイルが力強い躍動感を与えています。

関連市場傾向

車のEV化が国内メーカーにも波及し、設計やデザインで新たな領域の競争が始まる一方、1980～90年代の“ネオクラシック”と呼ばれる車が市場では盛り上がりを見せています。

いまだ根強い人気を誇る理由はパワーやスタイルを競い合った時代に生まれ、磨き上げられた圧倒的な個性。そこに魅了されたユーザーが、人気を支えているのです。

ホイールも同様に、軽さや剛性という普遍的な性能の追求は変わらず、デザインにはさらなる個性が求められるようになるでしょう。【タナベ 談】

トレンド情報 2022

02 アルミホイール



Maker : **トピー実業 (株)**

HP アドレス : <https://topyep-apdwheels.com/>

Model : **LAND FOOT SWZ**
(ランドフットエスダブリューゼット)

製品解説

忠実にスチールホイールを再現したデザインながら、センターキャップとカラーにアルミホイールの特徴を活かしてアレンジ。スチールホイールとアルミホイールのいいとこどりとなっています。

センターキャップは鉄チン風デザインにマッチさせながら、立体的な台座で特徴を持たせました。

カラーはスチールホイールでは表現しにくいディスクとリムのカラーを変えるリムポリッシュを採用。

関連市場傾向

昨今のアウトドアブームを背景にアフターマーケットでは、オフスタイル向けホイールが人気となっています。

定番のSUV・4WD車種に加え、キャンパー仕様の商用車カスタムも人気で、デザインもオフロード調のホイールに加えクラシカルなデザインも増えてきています。

カラーについては、自然をイメージしたアースカラーが注目され人気を集めています。

【トピー実業 談】

トレンド情報 2022

02 アルミホイール

FABULOUS



Maker : **(株) ファブレスジャパン**

HP アドレス : <https://www.fabulous.co.jp>

Model : **BARONE MC-9**

製品解説

2022 年 New モデル BARONE MC-9。第二章ここに始まる。

クラシックデザインの王道、発売から 10 年の時を経て、待望の MC-9 ツーピースホイールが新時代を切り開き、カスタムの歴史を変える！！

ピアスボルトレスでスポーツ系、ネオクラシック、シンプル系、ハイパーユーロ ... などあらゆるスタイルを許容する最強のアルミホイール。※ 19 インチステップリム※ 18 インチリバースリム※ ディスクカラー 2 色設定。

関連市場傾向

全般的に、純正ホイールを交換するユーザーが減少傾向にあり、また若者の車離れ、相次ぐ新種のレンタカー台頭など、年々厳し状況が続く昨今ではあるが、年式や車種によっては、その限りではなく、突出したブランド力や安心、安全で魅力ある商品は、まだまだ市場の要求は衰える事はありません。

【ファブレスジャパン 談】

トレンド情報 2022

02 アルミホイール

BBS



Maker : **BBS ジャパン (株)**

HP アドレス : <https://bbs-japan.co.jp/>

Model : **BBS/RI-A**

製品解説

「SUPER GT」に投入されるホイールと全く同じ思想で造られた鍛造アルミワンピースホイール「BBS/RI-A」に、GT300 チャンピオンマシンを彷彿とさせるマツトブロンズ (MBZ) カラーを追加設定。

ホイールとタイヤの空転を抑制するアンチスリップペイントや、脱着時にナット穴を傷めないようブッシュをスチール製とするなど、極限領域での機能性を追求しました。

関連市場傾向

BBS ジャパンでは、2022 年の東京オートサロンで新しいブランドメッセージ「最高のお気に入り。」を発表しました。

お客様に我々の技術や思想を押し付けるのではなく、お客様にとって最高のお気に入りであると感じていただきたい。同時に、造り手側も最高のお気に入りと思えるものを世に出したいと考えています。
【BBS ジャパン (株) 談】

トレンド情報 2022

02 アルミホイール

MID
WHEELS



Maker : マルカサービス (株)

HP アドレス : <http://mid-wheels.com>

Model : MTW TW027

製品解説

EV など次世代モビリティに向けた新ブランド MTW が始動し、テスラモデル 3 専用設計の TW027 がファーストモデルとしてデビュー。

インチアップによる重量増加は航続距離の低下につながるため、純正サイズのタイヤを使用可能ながらもワンサイズ大きく見えるデザインを採用。

また、乗り心地やロードノイズにも着目しテストを繰り返すことで静音・制震性を高める効果のあるリム形状を開発。乗り心地も意識したホイールです。

関連市場傾向

新ブランド MTW は EV をはじめ、燃料電池車や水素エンジン車など、日々進化する次世代モビリティを見据え、特別仕立てのホイールを提案するブランドです。

動力源や車の作り方そのものが変化すればホイールの置かれる状況も変化し、ホイールサイズからナットの締め付けトルクに至るまでが変化する可能性があります。

MTW ブランドではこれから次世代モビリティでも安心してカスタムを楽しんで頂けるような製品をご提案します。【マルカサービス 談】

トレンド情報 2022

02 アルミホイール



Maker : **レアマイスター**

HP アドレス : <http://www.lehrmeister.jp>

Model : **PREMIX MER-X**
(プレミックス エムイーアール
エックス)

関連市場傾向

SUV 人気を受け、車種を問わずカスタムのスタイルも幅が広がり、特にミニバンをオフスタイルにカスタマイズするなど、今までの「らしさ」ととらわれない志向が強くなっていると感じております。

また、EV 車へのシフトが進む中で既存のサイズが使用できない新型車種が増えることが予想されます。その為に、適切なサイズでニーズをとらえた商品の素早い開発が必須と考えております。

【レアマイスター 談】

製品解説

10 本のメインスポークの側面は 2 段階に角度を変えてひねられ、天面のラインはセンターから曲線を描いて伸びており、リムとの接合部をわずかに高くする事で独自の立体感を演出。複数のサブスポークをずらしながら配置する事で華やかさが加わり、品格をより高めています。

インチ設定は 19 インチから 21 インチ、カラーは全 3 色、新型 NX、新型ランドクルーザーなど、SUV・ミニバンをメインにしたサイズを設定しています。

トレンド情報 2022

02 アルミホイール

VOLK RACING NE24



Maker : (株) レイズ

HP アドレス : <https://rayswheels.co.jp>

Model : VOLK RACING NE24

製品解説

RAYS のスポーツホイールブランドである“VOLK RACING”より7年振りの新シリーズ『NE24』をリリースいたしました。

スポークをあえてずらして配置することで応力分散性を高めたアシンメトリックデザインを基軸に、分散させた応力をしっかりと受け止められるよう、スポーク付け根に設けたフェアリング形状など、レースホイールさながらの強さと軽さを極限まで追求したホイールになります。

関連市場傾向

アルミホイールは車両のエクステリアの一部として大変大きな役目を果たす部品です。デザイン性でドレスアップを強調していくのか、スポーティーさを演出していくのか、のカギを握っているといっても過言ではありません。

また、何より重要保安部品であるホイールには絶対的な安全・安心はもとより、素敵で快適なドライビングのために軽量性と剛性性能を備えたモデルもあり、様々なニーズにお応えしています。

【レイズ 談】

トレンド情報 2022

02 アルミホイール



Maker : (株) ワーク

HP アドレス : <https://www.work-wheels.co.jp/>

Model : **SCHWERT SG2**
(シュヴァート・エスジーツー)

製品解説

剣をモチーフに持つシュヴァートシリーズの最新作 SG2 ではディスクデザインを三重にした複合デザインが特徴です。

フィン、ツインスポーク、メッシュの各デザインが調和するよう重ねるデザインの細部に立体的な造形を与えて一つのデザインになっています。

スポーク天面は細く繊細に、鑄造美を加えた緩やかな曲線を取り込み、剣のモチーフに相応しい美しいラインを描く造形となっています。

関連市場傾向

近年ではアウトドアブームに乗った、いわゆる上げ系と呼ばれる SUV や四駆ではない車両にオールテレーンの似合う強いデザイン力のあるホイールが増えています。

その反面、パッセンジャーモデルにある繊細なデザインやサイズを SUV や四駆向けに打ち出す逆の発想も現れています。今まで無かったものが、流行に乗って自由なカスタム思考に繋がっています。

当社では柔軟な思考で様々なカスタムシーンを想像、構築し、多岐に渡るホイールデザイン、カラーリングに踏襲、輩出しております。【ワーク 談】

トレンド情報 2022

02 アルミホイール

DIANELLA



Maker : (株) ワイエフシー

HP アドレス : <http://yokohama-yfc.jp>

Model : **DIANELLA M10**
(ディアネラ エム 10)

製品解説

DIANELLA シリーズの最新モデル「M10」は、緩やかな面とラインで構成された 2 × 5 スポークデザインのドレスアップ向けアルミホイールです。

カラーは「ブラックポリッシュ」と「ディープブラッククリアポリッシュ」の 2 色、サイズは 12 インチから 18 インチまでラインアップしていますので、様々な車種のカスタマイズに最適です。

関連市場傾向

近年における SUV の販売好調に伴い、アルミホイールのアフターマーケットにもその影響が及んでいます。

SUV 市場の熟成に伴って、装着するアルミホイールの商品志向も多様化しており、特にクロスオーバー SUV 向けのマーケットでは、今後更に拡大と細分化が進んでいくものと予想されます。

【ワイエフシー 談】

トレンド情報 2022

02 アルミホイール



Maker : (株) エイチ・ピー・アイ

HP アドレス : <https://www.hpi.co.jp/>

Model : **COMPETITION GEAR**
レーシングハーネス

関連市場傾向

COMPETITION GEAR レーシングハーネスは、11色／3タイプの全33種類からお好みの色や仕様・用途に合わせて選んでいただけます。

基本的にはブラック、レッド、シルバー等の定番色が人気なのですが最近はパープルやオレンジ、カモフラ系等の販売も増えおり、お客さまが車のトータルバランスを考慮して色を選んでいるようです。

定番のブラック、レッド、シルバー。こだわりのイエロー、グリーン、ゴールド、パープル、ブルー、またオレンジ、カモフラ、デジカモのラインナップです。

【エイチ・ピー・アイ 談】

製品解説

全11色のカラーバリエーション！ FIA 公認レーシングハーネス！ 全33種類！

4点式はバックルが腰ベルトの内側もしくは外側に固定されてるタイプがあり、センターコンソールが狭い小型車なら外側などお客さまの仕様や好みに合わせて選んでいただけます。肩ベルト先端のロール加工で締める作業が行いやすいです。FHR 対応6点式はサブストラップ付きで締める・緩めるがしやすいです。FIA 基準により股下ベルトにバックル固定。

トレンド情報 2022

03 インテリアパーツ



Maker : **ブリッド (株)**

HP アドレス : <http://bride-jp.com>

Model : **GIAS III**

製品解説

サーキット性能とストリートでの利便性を両立する、BRIDE のフラッグシップシリーズに、よりホールド性の高いガイアスⅢが登場。

「リクライニング調整できるフルバケ」をコンセプトに、シェル・フレーム・ウレタン・表皮、すべてに高品質素材を使用し、新たに設計しました。

剛性・強度・ホールド性・快適性・操作性・デザイン性を高次元で融合したリクライニング機構付きバケットシートです。

関連市場傾向

保安基準に適合する（車検に通る）製品であることを前提に、よりホールド性が高く快適なシートが求められています。

車種により空間の制約や、ホールド性と乗降性などの相反する性能もあるため、それぞれにコンセプトを持つ数あるモデルの中から、体型やドライビングポジション、車種、使う目的にマッチする製品を見極め、選ぶことが重要になります。

【ブリッド 談】

トレンド情報 2022

03 インテリアパーツ



Maker : **ブリッド (株)**

HP アドレス : <http://bride-jp.com>

Model : **BRIDE ハンドルカバー
S タイプ**

関連市場傾向

シートとステアリングは常に身体に接するパーツです。近年は、より安全安心を求められているため、シート本体やマスク製品と同様に、新しく発売したハンドルカバーにも抗菌加工を施しています。

【ブリッド 談】

製品解説

スポーツシートメーカー BRIDE から、ハンドルカバーが新発売となりました。

ドライバーの身体を支えるインテリアパーツとして、シートと併せてご使用いただくことで、さらにスポーティなドライビング環境をご提供します。

シートと同じくこちらも安心の抗菌加工を施しています。

トレンド情報 2022

03 インテリアパーツ



Maker : (株) ジャオス

HP アドレス : www.jaos.co.jp

**Model : JAOS フロントバンパー
ガード**

関連市場傾向

以前であればランドクルーザーなど大型 SUV 用のカスタマイズと言えば大口径ホイールにローダウン + エアロパーツというスタイリングが主流でしたが、アウトドアブームと共に注目され始めた『オーバーランド』というムーブメントにより、4WD らしさを強調するガード系エクステリアパーツやルーフラック、そしてリフトアップサスペンションやオフロード系ホイール&タイヤが注目されていると思います。
【ジャオス 談】

製品解説

これまで大型 SUV 用のエクステリアパーツと言えばローダウン系のエアロパーツが主軸でしたが、昨今のアウトドアおよびリフトアップブームの時流を鑑み、昨夏に登場したランドクルーザー 300 用にはエアロパーツともメタル系ガードとも異なる樹脂製のフロントガードを設定しました。

マテリアルには高品質な ABS 樹脂を採用。オフロードカーらしい逞しいスタイリングと、LED ランプ装備によるスマートな華々しさを両立しています。

トレンド情報 2022

04 エアロパーツ



Maker : (株) 昭和トラスト トラスト事業部

HP アドレス : <https://www.trust-power.com/>

Model : GReddy × VOLTEX
エアロキット

関連市場傾向

保安基準適合品である事はもちろん、装着後の耐久性までも考慮した製品設計としています。また、販売店様においては接客、販売、取付けに至るまでスムーズに作業が進むような製品を提供する事で時間の短縮につながると考えます。

そういったコンセプトの製品をリリースする事でアフターパーツ販売の裾野を広げる事にもつながると考えます。

【昭和トラスト 談】

製品解説

『GReddy x VOLTEX』のコラボレーションによる高性能・高品質な、ストリート&ライトサーキット向けエアロキットです。

適度なダウンフォース確保を前提とし、シンプルでありながら質感のある精悍なデザインに仕上がっています。

トレンド情報 2022

04 エアロパーツ



Maker : フォルテック (株)

HP アドレス : <https://www.fortec-oil.jp/>

Model : **HYPER REV TUNE
0W-35**

製品解説

過去には三菱ラリーアートチームをスポンサーし、現在もラリーアートオイル製品を製造し続けているフォルテック社が提案するモータースポーツ用低粘度エンジンオイル。

油膜強度やエンジン保護性能はしっかりと発揮させつつ、オイルの流動性に注目！低粘度化で流動性を高めることにより熱交換をさらに効率化、クーリング性能をより高めます。

クーリングラップ中の油温変化にご注目下さい！

関連市場傾向

最新車両においてはエンジンオイルの指定粘度がどんどん柔らかくなる傾向にあります、これは環境保護性能や燃費性能を向上させるべくメーカー各社が切磋琢磨努力している結果です。

このように低粘度オイルも進化しており各社様々な特徴があるなかで油脂類は比較が難しいのも事実。今後モータースポーツ用オイルについてはHTHS粘度を表示するなど、より専門的な数値表示があることでユーザーが選択しやすくなるかもしれません。

【フォルテック 談】

トレンド情報 2022

05 エンジン・ クーリング

FUJITSUBO EXHAUST SYSTEMS



Maker : **藤壺技研工業（株）**

HP アドレス : <https://www.fujitsubo.co.jp/>

Model : **A-R、A-RM、A-RM+c、
A-S、A-E、A-K**

製品解説

事前認証取得マフラーのオーソライズシリーズを刷新してシンプル化。グローバルスタンダードを目指したブランド展開としました。

保安基準適合 & 車種専用設計で安心・安全そして高品質・高性能な製品を安定供給し、お客様にご利用いただけるよう MADE IN JAPAN に拘り一つひとつ丁寧に職人が製産し、厳格な検査の後に出荷しています。

関連市場傾向

最近注目されている騒音規制について、年式や車種条件による基準があり複雑ですが、専門メーカーなどの商品であれば安心してご使用いただけます。

当社品の規制対応は勿論ですが、ほかにも箱寸法を考慮したコンパクトな製品設計による輸送範囲の拡充。また、SDGs の一環としてマフラー回収プログラムの取り組みなど、環境にも配慮したモノ造りに取り組んでいます。

【藤壺技研工業 談】

トレンド情報 2022

06 エキゾースト



Maker : **小倉クラッチ (株)**

HP アドレス : <https://www.oguraclutch.co.jp/>

Model : **ORC-409D-TT1213A**

製品解説

トヨタ 86/GR86、スバル BRZ 用メタルクラッチシリーズに、新たに 409D を設定致しました。

対応トルクを 450Nm とすることで、排気量 UP のみならず、ボルトオンターボ等、過給機チューンにも対応致します。

専用の軽量フライホイールをセットとすることで、エンジン本来の軽快な吹け上がりの良さが得られます。また ORC 独自の SE 機構により良好な半クラッチ特性を有します。(定価 ¥138,600 税込)

関連市場傾向

スポーツクラッチ市場では、「扱い易いもの」という需要が多いなか、一部のハードユーザーからは「より軽量なもの」、という様に広い要望があります。

当社では、1 車種に対し複数のシリーズ製品を設定することで、ユーザーの用途に合わせたラインナップ構成を行っています。また近年では、小排気量のコンパクトカーでスポーツ走行を楽しむ層が増えていることから、クラッチもそういったユーザーに向けて開発を行っています。

【小倉クラッチ 談】

トレンド情報 2022

07 駆動パーツ



Maker : (株) キャロッセ

HP アドレス : <https://www.cusco.co.jp/>

Model : **CUSCO パワーブレース**
(GR86/ 新型 BRZ 用)

関連市場傾向

これまでのボディー補強パーツは、ロールバーなどボディーや内装加工を伴う製品が主流でしたが、近年では加工不要、ボルトオン装着が可能なアイテムが好まれる傾向にあります。

クスコのボディー補強パーツは、加工不要のボルトオン装着可能（一部製品はアンダーカバーや内装ボード加工必要）。また、お客様のご要望に合わせ、ストラットバー、ロワアームバー、パワーブレースなど各種アイテムをご用意しております。

是非クスコのボディー補強パーツをご体感ください。【キャロッセ 談】

製品解説

お手軽で人気のボディー補強パーツ！パワーブレースを早くもGR86、新型BRZ用に新設定。

クスコのパワーブレースはモータースポーツで培った技術を活かし、ボディーやメンバーを丈夫なスチール製オーバルシャフトやプレートで繋ぎ、ボディー剛性を大幅にアップさせます。

ボディーの捻じれや歪みを抑える事で、アライメント変化の抑制、直進安定性の向上、ステアリングレスポンスアップ、キシミ音の低減などの数々の効果が得られます。

トレンド情報 2022

08 車体剛性パーツ



Maker : (株) ディクセル

HP アドレス : <https://www.dixcel.co.jp/>

Model : 「S タイプ」

製品解説

初期の効きとカッチリとしたタッチを好バランスで両立したスポーツパッドが「Sタイプ」です。

ストリートのような低温域でも安定した効きを維持しつつ、ディスクローターの摩耗も最小限に抑えます。ブレーキ鳴き対策として鳴き止めシムと、効果の持続性が高いグラファイト・グリースをセットしています。このSタイプは弊社のESタイプとZタイプの中間に位置し、特にライトウェイト車にお勧めです。

関連市場傾向

ストリートはもちろん、年に1～2度だけサーキット走行を楽しみたいユーザーが意外と多いのは周知の事実。かといって、初心者向けブレーキパッドでは不安だし、スペックも価格も上級グレードは自分にとってオーバースペックと考えがちです。

そのようなユーザーは「中間スペック」を求める傾向にあります。言い換えれば、「まだ拘りがあるユーザー層」。そのような拘りのある方に選んでいただけるブランドで有りたいと考えます。

【ディクセル 談】

トレンド情報 2022

09 ブレーキパーツ

FET



Maker : **アサヒライズ (株) FET 事業部**

HP アドレス : <http://www.fet-japan.co.jp/>

Model : **CATZ LED「リフレクスネオ
HID>>LED ブランカーキット
インポートカー」**

関連市場傾向

輸入車の純正 HID 車でも LED への交換の要望を多くいただいております。

LED 技術の向上により HID 以上の明るさが可能となったこともあり、LED への交換は手軽に費用負担も少なくなってきました。

また、愛車のイメージチェンジや明るくなる事による視認性や安全性の向上につながり、今後のトレンドアイテムになると考えます。

【アサヒライズ FET 事業部 談】

製品解説

「CATZ LED リフレクスネオ HID>> LED ブランカーキット インポートカー」は、輸入車用 D1S/D3S タイプの HID ヘッドライトを最新 LED の光に変更する事ができます。

クラス最高の明るさ 10000lm (ルーメン※左右合計値) とムラのない配光と色温度 6000K (ケルビン) の見やすい白色光で高い視認性を実現し、夜間走行に安全と安心を提供します。

トレンド情報 2022

10 ラइटニング

Valenti
NEW PREMIUM ACCESSORIES



Maker : (株) コラント ヴァレンティ事業部

HP アドレス : <https://valentijapan.com/>

**Model : Valenti ジュエルヘッドランプ
ウルトラ ハイエース 4 型~**

製品解説

ヴァレンティオリジナルデザインのフル LED ヘッドランプの中でも ULTRA シリーズは、ハイエンドな位置付けとなり、今後新車種もリリース予定。欧州車にも採用されているロック時、アンロック時にモーション点灯する最新機能「オープニング、エンディングアクション」を業界初採用。

また、保安基準適合の「シーケンシャルウインカー」はもちろんのこと、6 眼 LED ヘッド搭載。6 眼 LED ヘッドランプ、LED スクエアライトバーによる点灯が圧倒的な表情を演出し、回りからの目を釘付けにします。Eマーク取得済み。保安基準適合製品。

関連市場傾向

ヘッド、テールランプジャンルは最近、高級車や欧州車にも採用されているロック時、アンロック時にモーション点灯する機能が注目を浴びています。ランプに多機能、デザイン、ファッション性を求める動きが強まっている現れの一つと思われます。

重要保安部品となるため、アフターメーカーのノウハウが必要不可欠です。またヘッドフォグランプジャンルは最近、高輝度の LED を採用したアイテムが注目を浴びています。一部の自動車、バイクで純正採用され、視認性やファッション性を求める向きが強まっています。【コラント ヴァレンティ事業部 談】

トレンド情報 2022

10 ラइटニング

安心車検のNAPAC

プレミアムパーツ

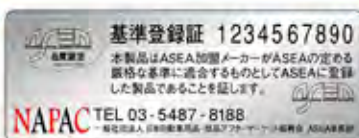
ASEA(オートスポーツ・アンド・スペシャル・イクイップメント・アソシエーション：通称アセア)はNAPAC(一般社団法人日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会)のスポーティングパーツ等の事業部として、70社を超える日本を代表するスポーティング

パーツに関連する有名企業が会員として加入しています。ASEAはモータースポーツのバックアップを始め「ASEA基準」の取り組みなど、健全なカスタマイズ & チューニング発展のため「安全・安心・信頼」のスポーティングパーツの振興、普及に努めています。



ASEA基準登録アイテム

そのアイテムが法令をクリアしていることを前提に、自社で定める基準や規格、品質を満たしているものとしてASEAに申請されます。仕様等の確認を経て基準登録アイテムとして登録され、その製品には上の基準登録証(シール)が製品本体や外箱、取扱説明書などに貼付または印刷されます。基準の条件としては「法令遵守とユーザーの安全確保」「ボルトオンで取り付け・交換が可能なもの」「保安基準に適合していること、車検の際に必要な書類が貼付されていること」など。



ASEA基準認定アイテム

登録基準と同様に、そのアイテムが法令をクリアしていることを前提としています。さらに、そのアイテムが持つ性能や耐久性、安全性を担保するために、ASEAが定めるさらに厳しい試験、評価等が義務づけられ、それをクリアした製品がASEA基準認定品となり、上の基準認定証(シール)が製品本体や外箱、取扱説明書などに貼付または印刷されます。これにより、性能、品質、安全性が客観的に証明され、安心してスポーティングパーツを選ぶための指標となります。



NAPACはモータースポーツを応援しています!

8月2日は AP82 オートパーツの日
カーライフをより楽しくする
愛車のパーツ点検・交換「記念日」



一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会
ASEA事業部 〒141-0031 東京都品川区西五反田8-1-14 最勝ビル11F-5
TEL.03-5487-8188 FAX.03-5437-6882

<https://www.napac.jp>

napac



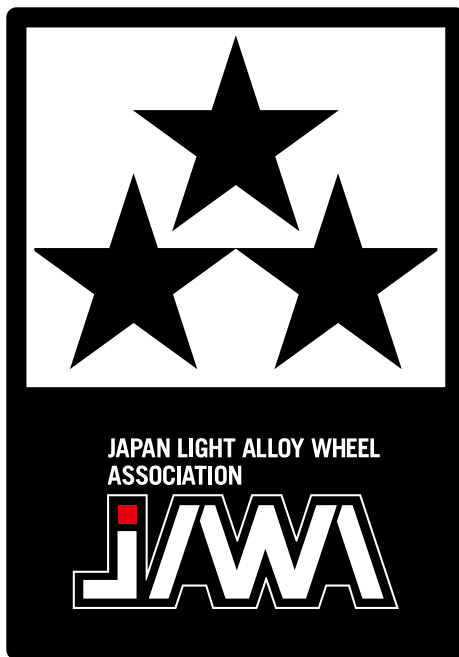


JAWAスリースターは 3つの安全指標を全て満たしている証

JAWA 会員ホイールには
「JAWA」のマークが
ホイールに表示されていきます



※1



JAWAのロゴが
新しくなりました!

アルミホイール 3つの安全指標



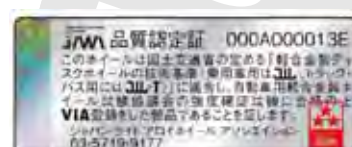
国が定めた安全基準にパス

(このマークはホイールの容易に確認できる場所に鋳出し・刻印)



第三者機関の試験にパス

(このマークはホイールの容易に確認できる場所に鋳出し・刻印)



JAWA 品質認定証

(このシールはホイールの裏面に貼付)



アルミホイールをお求めの際は、ホイールに貼付された
「JAWA 品質認定証」を目印にお選び下さい



JAWA会員アルミホイールの安全について詳しくわかる 動画公開中!



動画はこちら



※1：2020年1月以降の新製品より任意表示